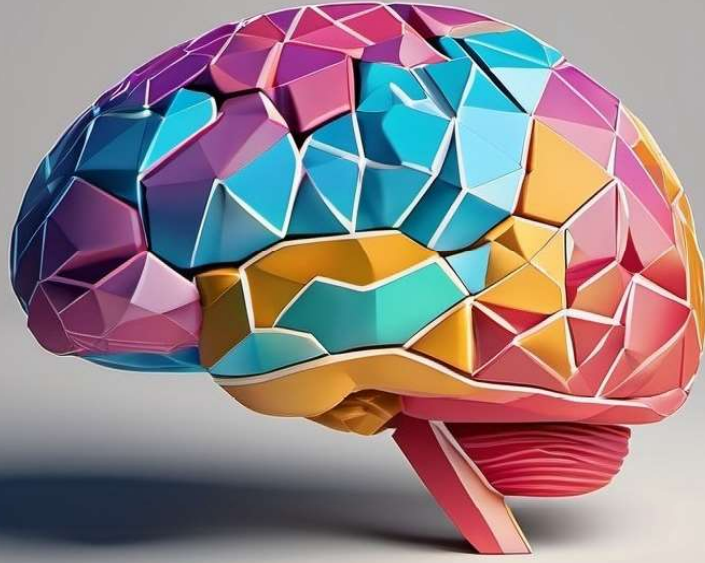


人(ヒト)の言葉を育む力



2024年11月23日(土) 14:45-17:30

名古屋大学 東山キャンパス+オンライン (オンライン申込はこちら↑)

(全学教育棟3階 C35教室(+C33教室))

(〒464-8601 名古屋市千種区不老町)

単独の専門分野だけでは解決が難しい課題に対して、関連する複数分野での連携・融合を図りながら、新たな進展を見出すことが不可欠となっている現在。理論の発展とともに、多くの分野に細分化され、高度に専門化されている言語学も、その例外ではない。本シンポジウムは、「人(ヒト)の言葉を育む力」を共通のテーマに、言語学の内外を問わず、様々な研究分野の専門家とともに、互いの知識や経験を共有することを目的とする。そして、言語学の「これから」について多角的に検討したい。

司会・趣旨説明: 三上 傑 (大東文化大学講師)

講師: 西山 佑司(慶応義塾大学名誉教授)

言語学はどこまで科学たりうるか—人間本性の解明を目指して—

講師: 和泉 悠(南山大学准教授)

それは「応用」研究なのか?—悪口の形式化から考える理論言語学—

講師: 広瀬 友紀(東京大学教授)

みなまできかずにわかるのか—人間の予測処理と無意識の知—

講師: 松本 敏治(教育心理支援教室・研究所 ガジュマルつがる 代表)

通常過程における言語習得は可能性の一つにすぎない

—「自閉症は津軽弁を話さない」研究から—

※日本英語学会第42回大会会期中の開催ですが、本公開特別シンポジウムはどなたでも入場できます

お問い合わせ

言語系学会連合事務局: uals.office@gmail.com

言語系学会連合ウェブサイト: <https://uals.net/>

日本英語学会ウェブサイト: <https://elsj.jp/>